

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAIわて平泉広報誌

KOSHERU

こしえる

2024. 7 文月



No.125

特集

高品質な野菜を安定的に消費地へ



写真提供：平泉総社神輿会

平泉水かけ神輿

「平泉水かけ神輿」は、平成7年9月に東京・深川の富岡八幡宮の水掛け神輿を招いて行った「蘇れ黄金・平泉祭」の「御神輿渡御」をきっかけに、町民参加型の祭りとして創設されました。観自在王院跡から毛越寺、平泉駅を経由し中尊寺金色堂までを勇壮に練り歩きます。沿道の町民や観光客から「清め水」が勢いよく浴びせられ、大きな掛け声とともに、熱気に包まれます。今年7月13日(土)夕方から宵宮が、翌14日(日)に町内みこし渡御が行われます。

もくじ

花鳥風月 「平泉水かけ神輿」 3
特集 「高品質な野菜を安定的に消費地へ」 4
エリアニュース 「飲モ〜、岩手県産の牛乳」他 8
こしえるびと 今川 てる子さん (大東町鳥海) 12
営農セレクト 「JAいわて平泉無料職業紹介所グリーンワークを利用しませんか」他 14
発信!情報ぶらざ ・あぐりジャーナル 他 16
INFORMATION ほんとLINE 「令和7年度採用JA職員を募集します」他 18
旬彩の恵み ・あなたもチャレンジ!家庭菜園 「トレビス」他 20
・こしえる母さんの大地の恵み de クッキング 「やみつき甘辛ごぼう」他 21
すまいるギャラリー ・夫婦二人三脚 足利 徳夫さん・智枝さん夫婦 (大東町曾慶) 22
移動金融店舗車『このみん号』運行スケジュール 23
もぐもぐ ~新規就農編③~ 就農の土台、品目選定・農地確保について考えよう! 24



FMあすも JA番組「そ〜じゃ*い〜じゃ」 毎週金曜日 お昼12時40分〜 絶賛放送中!



◎だいすきなひと

姉の里桜ちゃん(12)。ままごとやボール遊びをして仲良く遊んでいます。



◎なかよし Kid's

武者 響歌 ちゃん(6) 千厩小学校1年 道徳で手を挙げて話すことが好きな響歌ちゃん。大きくなったら、アイドルになることが夢です。

佐藤 果穂 ちゃん(6) 千厩小学校1年 算数で足し算を頑張っている果穂ちゃん。大きくなったら、アイドルになることが夢です。



マイナビ2025 マイナビでエントリー受付中
JAいわて平泉の採用情報です。気軽にご覧ください。





特集

高品質な野菜を 安定的に消費地へ

園芸事業活動方針

毎年のように発生する気象災害による不安定な収穫量は、農家経営に大きな影響を与えており、気象変動に対応した取り組みが必要であり、特に高温に対する栽培管理の資質向上と技術情報の共有化に努め、生産量の安定を図ります。

農業経営は生産資材費、雇用賃金の上昇など経営環境は厳しさを増しており、このような情勢を打破するべく、収穫量の増大に取組みと共、再生産価格の検証と販売先、消費地への価格確保に向けた要請活動を展開し収益向上に取り組みます。

また、施設園芸において遊休ハウスの有効活用ならびに施設導入における負担軽減にJA園芸ハウスリース事業化を図り生産拡大の推進等に取り組みます。

園芸産地として目指すべき姿について、組合員、関係機関と連携し、一層の生産量拡大と販売強化に努め、消費地から安全・安心を評価される産地を目指します。

令和6年度野菜主力品目の作付状況と販売計画

	面積 (ha)	生産者数 (人)	目標数量 (t)	販売金額 (千円)	前年出荷 金額対比 (%)
トマト	15.62	106	1,250	406,250	107.3
ピーマン	14.30	173	1,190	434,350	112.3
ナス	10.64	72	800	256,000	111.0
キュウリ	10.36	83	950	256,500	109.0
ミニトマト	1.70	31	78	48,000	131.5
ネギ	6.80	56	135	40,500	108.6
原木シイタケ		4	1	700	267.4
菌床シイタケ		12	40	32,000	99.0

JAでは「いわて平泉ブランド」を消費地へ浸透させ、消費者からの信頼を得られる産地形成を目指しています。近年は、夏場の高温などにより野菜の収穫量に影響を及ぼすことが多くなっています。今回は、夏秋野菜の本格的な出荷時期を迎え、野菜の取り組みについて紹介します。

JAは6月13日、野菜販売対策会議を開きました。各品目の部会代表者や行政機関、市場関係者などが出席し、令和6年度の野菜・菌茸の販売金額16億1703万円（前年度実績対比110.1%）の計画達成に向けて、連携強化を図りながら取り組みを確認しました。

生産資材価格の高止まりで厳しい状況が続く中、生産者が安定経営でできる生産販売・再生産単価を品目ごとに設定し、市場関係者や消費者の理解を求めていくことなどの園芸事業活動方針に取り組みます。

また、「物流の2024年問題」については、6月から前日荷受け翌日出荷体制として対応し、出荷量などの情報を早期に市場へ発信することにより、有利販売につながるよう努めています。



野菜販売対策会議の様子

◎トップセールスで産地をPR

JAでは、トマト、ピーマン、ナス、キュウリ、ミニトマトの夏秋野菜5品目のセット販売と、5月から11月の長期にわたる販売をセールスポイントに、生産に力を入れています。

6月25日には東京荏原青果で、夏秋野菜5品目のトップセールスを行いました。



果菜5品目の部会代表者も参加しPR

◎動画で産地を発信中

JAでは、夏秋野菜5品目の産地PR動画を作成し、YouTubeで配信しています。また、販売促進活動などで配布するPRチラシも作成しました。



新たに作成したPRチラシ



産地PR動画をYouTubeで配信

◎LINEによる情報発信を開始

生産者に広く利用されているLINEを利用し、生産に係る気象情報や病害虫発生情報、販売に係る市況などの情報を部会員により早く伝えていきます。

動画はこちらから





いわて平泉の産地づくりに向けて 夏秋野菜5品目 各部会の取り組み

夏秋野菜主力5品目の各部会では、生産基盤拡大に向けて高温などの気象災害に負けない栽培技術の導入などさまざまな活動に取り組んでいます。今回は、その活動と産地を支える新規生産者や担い手の思いを紹介します。

トマト部会

トマト部会では、9～10月の出荷量拡大策として、秋どりトマトや硬玉品種の導入、高温対策として遮熱資材の利用や外気導入の推進により、出荷量の増加に向けて取り組んでいます。



トマト生産者の
菅原宗一郎さん（一関市滝沢）

就農して2年目です。昨年は、初めて栽培に取り組みましたが、暑さが厳しい年で大変だった経験から、今年は、ハウスに遮熱剤を塗布しました。栽培は思った以上に難しさがありますが、手をかけた分収量が上がったことを実感しました。最初の5年間は、安定して生産できる技術を身に付けたいと思っています。

なす生産部会

なす生産部会では、品質重視の出荷を行い、品質クレームゼロの実現を目指しています。効率的な輸送のため、1～1パレット対応段ボールでの出荷を開始しました。市場担当者との情報交換を密にし、有利販売を目指していきます。



ナス生産者の
阿部和恵さん（花泉町花泉）

みんなの意識を統一することで、クレームゼロの実現を目指しています。なす生産部会の若手生産者グループでは、「ナスフェス」を継続して開催し、地元を中心にPRを行っています。今年は市外や首都圏に幅を広げ、店舗数も増えました。お店でナス料理を提供してもらおうことで、ナスをたくさんの人に食べてほしいと思います。

きゅうり部会

きゅうり部会では、高温期（7月上旬から9月上旬）のフケ果対策資材（FHフィルム）の使用を継続し、品質の安定を図っています。



キュウリ生産者の
千葉敦広さん（藤沢町増沢）

昨年よりキュウリ栽培に取り組んでいます。トラック運転手からの転身で、ゼロからのスタートでしたが、キュウリ栽培を助めてくれた近所の生産者の応援もあり、乗り切ることができました。今年は面積を増やし、病気に強く収量が多い品種に挑戦し、昨年より長期間出荷できるよう目指しています。

ミニトマト部会

ミニトマト部会では、作型分散により長期安定出荷を図っています。若手生産者を中心に、高温対策資材の検証を行い、9月以降の出荷量の安定化に向け取り組みます。



ミニトマト生産者の
佐々木和典さん（大東町中川）

ミニトマト栽培を始めて4年目です。年により生育が同じではないため、難しさを感じています。昨年は例年になく暑さの影響を受けたため、今年は遮熱剤の使用と誘引方法の工夫、秋どり栽培の比率を増やし、栽培に取り組んでいます。若手生産者で実験的に技術導入し、情報交換を図り、後半の収量を確保していきたいです。

ピーマン部会

ピーマン部会では、長期安定出荷とクレームゼロに向け、目ざろえ会や定期的な情報発信を行っています。若手生産者グループ「ハッピーまん」の活動を活発に行い、他の地域の若手生産者との交流や、技術向上に向け、知識を高めていきます。



ピーマン生産者の
畠山貴一さん（室根町矢越）

就農して7年目です。ピーマンは扱いやすい品目ですが、収穫量に波があり、昨年は高温による日焼け果の発生も重なったことから、遮光剤の散布などの対策をし、長期安定出荷を目指しています。県南4JAのピーマンの若手生産者で交流しており、6次産業化に向け、いろいろなアイデアを出し合い何かを作り上げたいと考えています。

6/4

**感謝の心
プレゼントに込め**

お客様感謝デーを管内各支店で開催しました。日頃の感謝を伝えるとともに地産地消、国産産産をPRするため、窓口来店者に子会社（株）だいち工房の木綿豆腐と油揚げがプレゼントされました。JAでは、今後もお客様感謝デーを随時開催していく予定です。



窓口来店者へプレゼントを手渡す職員

5/31

**飲モく、
岩手県産の牛乳**
JA全農いわて

6月の牛乳月間を前に、JR一ノ関駅前で牛乳の普及拡大のPR活動を行いました。200ミリの入り牛乳パックとキャンペーン告知のポケットティッシュ500組を、通勤通学で駅を利用する市民らに配布し、酪農への理解と牛乳の消費拡大を呼び掛けました。



JR一ノ関駅利用者に牛乳を手渡しPR

6/7

野菜作りのポイント学ぶ
JA女性部花泉中央支部



栽培時の注意点を聴く部員

野菜づくり講習会を開きました。岩淵功さん（花泉）の指導で、種まきのコツや病害虫などの対策、ダイコン栽培のポイントを学びました。菅原登喜子支部長は「野菜作りは毎年勉強。暑い夏になる予報のため、健康には十分注意してほしい」と話しました。

6/1

TGCで管内産食材PR



高校生やいちのせき農産物アンバサダーが食材をPR

一関市で2度目の開催となったファッションイベントTGC teen ICHINOSEKIで、管内産イチゴ「さちのか」「やよいひめ」とまとジュース、県産「冬恋りんご（はるか）」の果汁を使った「岩手県産冬恋りんごグミ」が出演者に振舞われました。

5/22

新体制で活動をスタート
JAハートフル



あいさつをする尾形和枝前会長

第8回通常総会を千厩町の両磐地域職業訓練センターで開きました。会員31人が出席し、新会長には小野寺節子さん（花泉）が選任されました。総会終了後には、各支部からの活動報告や元祖ほらふき大会入賞者と地産地消講師の講演が行われました。

5/26

田植え通じて親睦深める
都里夢米生産振興協議会（一関）



手作業で苗を植え進める参加者

生活クラブ生協岩手との田植え交流会を、佐藤雅幸さん（一関）が所有する水田で開きました。手作業で田植えをした他、近くを流れる山谷川のわんぱく広場で生き物調査を行いました。昼食には地元産の米で作ったおにぎりや豚汁で親睦を深めました。

5/28

自分だけの寄せ植え作り
JA女性部川崎中央支部



寄せ植え作りを楽しむ部員

寄せ植え講習会を川崎野菜集荷場で開きました。花き農家の畠山修一さん（室根）の指導で、部員21人は、宿根バーベナなど7種類の花苗から好きな苗を選び、草丈や広がり、色彩のバランスを考えながら、思い思いに個性あふれる寄せ植えを完成させました。

5/29

品評会で生産意欲高める
一関市乾しいたけ品評会実行委員会



関係者による審査の様子

第10回一関市乾しいたけ品評会を開きました。5銘柄41点が出品され、大きさや色合い、形などが審査され、優秀賞と1から3等賞が選ばれました。入賞品の展示はJAファーマーズいわて平泉で行われ、干しシイタケの販売や生産者によるPRが行われました。

6/10

いわいの丘を花で飾ろう
JAハートフル千厩支部



花苗を定植する会員

JA千厩介護福祉センターいわいの丘の花壇を整備しました。会員12人が参加し、花壇を耕起し、マルチを張り、咲いた時のイメージを考えながら、会員が育苗したサルビアやインパチエンス、マリーゴールドなどの花苗180本を植え付けました。

6/4

個性的な寄せ植えが完成
JA女性部室根中央支部



彩りよく花苗を植える部員

第1回女性部教室を開き、寄せ植えを学びました。地元の花き農家の畠山修一さん（室根）の指導で、寄せ植えのポイントを聞きながら、バラやアジサイなど7種類の花苗を彩りとバランスを考えて植え、一人一人違うアレンジで素敵な寄せ植えができました。

6/18

**秋の出荷量
確保に向けて**
JAトマト部会



選果基準などを確認する生産者

出荷目ぞろえ会を開き、出荷規格や出荷上の注意点を確認し、9月以降の出荷量確保のための管理や高温対策の遮熱資材の利用を指導しました。部会では、令和6年度出荷数量33万2000箱（1箱4キ）、販売金額4億3200万円を計画しています。

6/14

**良品出荷に
向け意識統一**
JA花き部会
りんどう専門部



出荷規格の説明を聴く生産者

出荷規格目ぞろえ会を管内2会場で開き、出荷規格や荷受体制などを確認しました。一関農業改良普及センターの菅野千聖主任農普及員が「高温により根張りが悪くなる恐れがあるため、こまめなかん水と防除をしてほしい」と呼び掛けました。

桜町中学校（一関）×JAアグリ・タッグ・プロジェクト



6/13 田植え体験

2年生96人は、総合的な学習の時間に農業体験に取り組みました。一関地域の米作りや販売先、スマート農業、SDGsなどについて学び、（農）ファーム滝沢で田植えを行いました。



5/28 農業体験事前学習



野菜苗を虹の学園に贈る高橋敬之常務

5/28

虹の学園に野菜苗を寄贈

フリースクール「虹の学園」（花泉）に、トマトやピーマンなど5種類の野菜の苗を寄贈しました。寄贈した苗は、学園での野菜作りのプロジェクト学習に役立てられます。

ふれあい学校農園

JAでは食農教育の一環で、田植え指導や野菜苗の定植指導、出前授業などを行っています。



6/10

輸送効率考え規格を変更
JAなす生産部会



出荷規格などを確認した目ぞろえ会

目ぞろえ会を開き、販売情勢や出荷規格などを確認し意識統一を図りました。トラック輸送の効率化を図り、1パレットに対応するため、今年からコンテナ段ボールの規格を5キから4キに変更。ポリariumを重視して箱詰めすることなどを呼び掛けました。

6/12

出荷を前に要点チェック
JA野菜部会根菜専門部



タマネギの生育状況を確認する生産者

加工タマネギ出荷規格指導会を開き、適期収穫と乾燥、調整作業の注意点を確認しました。JA園芸課の菊池亮職員が「昨年よりん片腐敗病や乾腐病の発生が見られた。乾燥時は、育苗箱を利用するなど直接地面に置かないようにしましょう」と注意を促しました。

6/13

快適に過ごせるよう整備
JAハートフル室根支部



花壇の整備をする会員

社会福祉法人室根孝養会高沢の家デイサービスセンターの花壇の清掃ボランティアを行いました。会員6人は、施設内の花壇の除草をし、サルビアの苗とダリアの球根を植えました。また、会員手作りのバスタオル座布団とタオルを施設へ寄贈しました。

6/13

スポーツ通じて心通わせ
JA女性部大東中央支部



ボッチャを楽しむ部員

部員とJA職員の交流を目的にレクリエーション大会を開き、ニュースポーツ「ボッチャ」「スカットボール」を楽しみました。足利智枝支部長は「楽しく取り組むことができた。今後も定期開催しイベントとして盛り上げていきたい」と意欲を見せました。



5/29

真滝幼稚園（一関）



5/24

滝沢小学校（一関）



5/28

巖美小学校（一関）



5/27

曾慶保育園（大東）



5/28

中里小学校（一関）



5/31

平泉幼稚園



5/29

東山こども園



5/31

東山小学校

こしえるびと

つむぐストーリー vol.115

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。
“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。

野菜作りを仕事に

強い日が差し込むハウスで、収穫を待つミニトマトの栽培管理作業に汗を流す今川てる子さん。てる子さんにとって農業は、母が家庭菜園で野菜や豆などを育てる程度のものであった。それが5年前、地元企業を退職したのをきっかけに「野菜作りは仕事になるかも」と思い立ち、JAの新規栽培者向け指導会「園芸だよ！全員集合」に参加した。栽培に使える畑はおよそ1㍏だが、小さい栽培面積でも収益を見込めるミニトマトを薦められ、庭の一部も畑に造成して栽培面積を確保。使用していないパイプハウスを譲り受けて移設してもらい、ミニトマト栽培をスタートさせた。

続けることが自信につながる

ミニトマト栽培をほぼ経験ゼロから

始めたてる子さんは、無我夢中で一人で栽培管理を行ってきた。その中で、毎年いろいろなことに挑戦し、試行錯誤を繰り返している。昨年は、ミニトマト部会の若手生産者で取り組んでいる品種「サマー千果」の栽培に挑戦した。これまで栽培していた「サンチェリーピュアプラス」と比較して、樹勢の強弱や着花数、耐病性などの違いを実感した。5年目の今年は、土壌診断を実施したところ、土作りの重要性和大切さがよく分かった。土作りに力を入れたことで、生育は順調だと感じている。ミニトマトの生育状況を観察することが大切だと気付き、「今までは自分の考えを押し付けていた」と振り返る。

「栽培を続けることが自信につながる」。今年も夏の暑さが心配されるが、誘引方法を工夫したり、遮光ネットを使用したりして、長期間の出荷を目指す

している。

ミニトマトでみんなを笑顔に

自分が作ったミニトマトを「おいしい」と食べてもらえることがやりがいにつながっている。一番喜んでくれるのは孫たちで、「子どもの感覚には感心させられる」とてる子さん。「収益を上げることも大事だが、笑顔で応援してくれることがうれしい」と話す。

ミニトマト部会では地区の班長を務め、盛岡の市場視察にも参加し、消費地の状況を肌で感じる事ができた。消費者のことを思うと「出荷する時は細心の注意を払わなければ」と気を引き締める。

今後は、「種から育ててみたい」と育苗からの栽培を視野に入れている。周りの支えに感謝しながら、てる子さんは歩み続ける。

ミニトマトでみんなを笑顔にしたい

大東町鳥海

今川てる子さん

PROFILE

今川てる子さん(64)
Teruko Imakawa
大東町鳥海

1960年大東町生まれ。高校卒業後、関東の企業に就職。帰郷後、子育てをしながら地元企業の工場などに勤務し、退職後の2019年就農。ミニトマト1.7%。夫と母の3人暮らし。

生産資材ひろば

農作業時の熱中症に注意しましょう!!

- 天気予報と体調チェック**
 - ・急に暑くなる日は要注意です。
 - ・体調不良時は無理をしないように。
- こまめな水分補給と休憩**
 - ・喉が渇く前にこまめに水分をとりましょう。
 - ・涼しい場所で休憩しましょう。
- 涼しい服装・安全な作業環境**
 - ・帽子は日差しを遮り、熱を逃しやすい服装で。
 - ・農作業はできるだけ2人以上で。
 - ・暑いハウスの中は風通し良く。

高齢者は要注意!

高齢者は若者に比べ、暑さや喉の渇きを感じにくくなっています。周囲の人も積極的に声を掛けましょう。

熱中症になってしまったら...

- ①涼しい場所に退避する
- ②衣服を脱ぎ、体を冷やす
- ③水分補給をする
- ④自力で水を飲めない、意識がない場合は直ちに救援依頼する。



JAでは快適な農作業のバックアップ資材として『充電式ファンベスト』をお薦めしています。

詳しくはJA購買窓口までお問い合わせください。



いわて平泉米令和6年産集荷拡大対策の実施について

いわて平泉米の需要が拡大し、市場から安定出荷を求められていますが、令和6年産米の出荷契約数量は、前年と比較して少なくなっています。

そこでJAでは、産地として安定的な米の供給に役立てていくため、生産者の皆さんに米の出荷をお願いします。また、いわて平泉米の集荷拡大のため、新たな取り組みを実施します。取り組みの詳細につきましては、8月号のこしえるにてお知らせします。



病害虫の対策を徹底し 水稲の出穂に備えましょう

梅雨の時期になるといもち病が発生してきます。特に葉色が濃いところを注視し、圃場に発生していないか必ず確認しましょう。

暑い時期の草刈り作業は体を酷使しますが、熱中症に気を付けて作業しましょう。出穂前に草刈りをし、カメムシ対策も忘れずに実施してください。

これから出穂期を迎え高品質・良食味米に仕上げる重要な時期になります。日々の水管理もしっかり行いましょう。

詳しい技術情報は、良質米生産技術情報4号を参考にしてください。



JAいわて平泉無料職業紹介所グリーンワークを利用しませんか

JA無料職業紹介所グリーンワークでは、農業の求人および求職の申し込みを受け、求人者と求職者の間における雇用関係の仲介・あっせんを行っています。

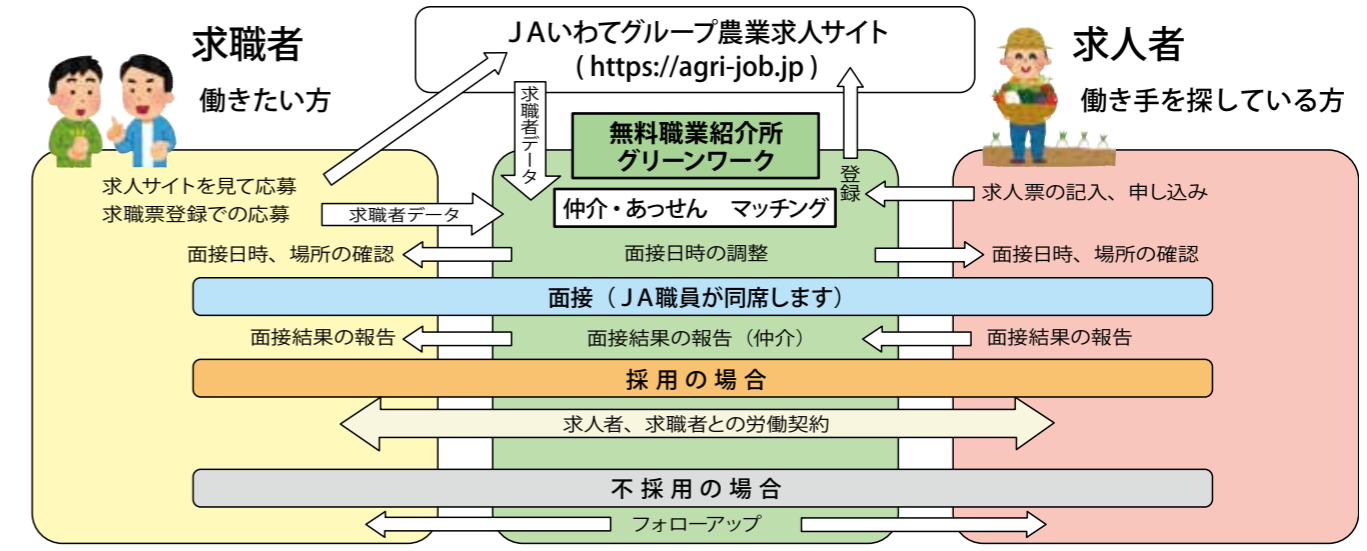
求人者の皆さま(働き手がほしい方)

- ①求人票により申し込みをお願いします。後日、グリーンワークより確認の連絡をします。
- ②求職者(働き手)が見つかりましたら、求人者、求職者との面接日を調整します。面接にはJA担当者も同席しますが、グリーンワークへ採用、不採用の結果報告をお願いします。求職者へはグリーンワークより結果報告をします。

求職者の皆さま(働きたい方)

- (1) JAいわてグループ農業求人サイトからの申し込み
 - ①働いてみたい求人情報が求人サイトにあれば、応募フォームから直接申し込みをします。
 - ②グリーンワークが申し込み内容を確認し、求職者、求人者との面接日を調整します。面接にはJA担当者も同席します。後日、グリーンワークより採用、不採用の結果報告をします。
- (2) 求職票登録での申し込み
 - ①求職票により申し込みをお願いします。後日、グリーンワークより確認の連絡をします。
 - ②グリーンワークより求職条件に見合う求人があった場合、働く意向を確認し、求人者との面接日を調整します。面接にはJA担当者も同席し、グリーンワークより採用、不採用の結果報告をします。

- ・採用の場合、求人者と求職者で労働契約を結びます。
- ・求人票と求職票は、グリーンワーク(営農振興センター)とJA各営農経済センターに準備してあります。



お問い合わせ JA営農振興課 ☎ 34-4001

和牛枝肉販売成績 令和6年6月

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
JAいわて平泉販売分 5等級	456	2,332	1,063,392	559	2,173	1,214,707	100.0%
4等級	429	2,051	879,879	502	1,851	929,202	
3等級							

販売頭数 45頭 ※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛血統紹介

雌の部
勝平1×茂勝栄×安糸晴
A5 526kg 2,421円

去勢の部
茂晴花×花国安福×安福久
A5 572kg 2,911円

県南子牛市場 令和6年6月6日

※単位:円(ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一関	21	661	292	409,986	23	741	361	524,748	44	469,975	96.1%
花泉	36	666	218	417,817	38	776	359	558,539	74	490,080	87.5%
平泉	1	289	289	289,300	7	659	447	522,657	8	493,488	98.0%
千厩	19	787	274	370,526	32	856	246	535,597	51	474,100	86.1%
藤沢	8	828	275	395,038	4	771	222	469,975	12	420,017	76.7%
大東	21	740	314	446,757	32	828	387	576,847	53	525,302	117.4%
東山	3	459	444	453,567	10	948	378	594,990	13	562,354	113.6%
室根	15	697	276	441,173	12	875	508	647,992	27	533,093	80.4%
川崎	5	550	277	382,140	1	668	668	667,700	6	429,733	79.1%
合計・平均	129	828	218	414,043	159	948	222	558,641	288	493,873	92.5%

6月市場
最高販売額の血統構成

雌 父: 北美津久
母の父: 勝乃幸
祖母の父: 安福久(藤沢)

去勢 父: 福之鶴
母の父: 百合茂
祖母の父: 安福久(東山)

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります



代表理事専務 那須 元一 (東山)

より一層の 基盤強化を目指して

5月の役員改選にて、代表理事専務に就任しました。引き続き営農・経済も担当することになり、重責に身の引き締まる思いです。今年も甲辰の年で、物事が成長発展し形を成す、将来の展望をかなえるための積み重ねが花開く年ともいわれたいと思います。

さて、新型コロナウイルスも5類となり、通常の経済活動に戻ってきておりますが、世界各地の紛争や円安の影響で物価高騰が続いており、肥料や飼料、生産資材価格については高止まりの状況で、

農家組合員や農協の経営にさまざまな影響が出ており、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況下にあります。このような中で、25年ぶりに食料・農業・農村基本法の改正法が成立しました。法律の基本理念に「食料安全保障の確保」を新たに加えた内容となっており、今後に期待するところがあります。また、農協といたしましても、第4次中期経営計画の中間年度であり、農家組合員の皆さまの負託に応えるべく、経営基盤、生活基盤、組織基盤の強化の実践に引き続き取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力をお願いします。

くらしのヒント! JA事業Q&A

Q 地震や火事が発生した時、LPガスはどのように対応すればよいですか。

A 地震発生時は、ガスの使用を中止し元栓を閉めてください。大きな地震の時は、揺れが収まってからガスボンベのバルブも閉めてください。災害時は、安全のためガスメーターが遮断することがあります。遮断した際は、ガスの元栓を閉めてガスメーターの復帰ボタンをしっかりと押し1分くらい待ちます。異常がなければガスが使用できるようになります。もし復帰できない場合は、ガスセンターまで連絡をお願いします。

万が一火災になった場合は、ガスボンベのバルブを閉めることができる場合は閉め、消防署にボンベの位置を知らせてください。いずれの場合も、緊急時はご自身の安全を最優先とし行動するようお願いいたします。

連絡先 ガスセンター ☎34-5701



ガスセンター 佐藤 亨

令和6年度一関花のふるさと便の受け付けが始まります

離れて暮らすご家族や大切な方へ、ふるさとの香りと味を届けませんか。

申込期間 令和6年7月8日(月)~8月23日(金)
発送期間 令和6年7月24日~8月28日(毎週水曜日)



- 紫りんどう
 - りんごジュース
 - とまとジュース
 - 金色舞(管内産ひとめぼれ10^{kg})
 - 金色舞2^{kg}、金色の風2^{kg}、銀河のしずく2^{kg}セット
- 発送日
7月24日、31日
8月7日、9日、21日、28日

- 複色青白りんどう
- 発送日
7月24日、31日、8月7日

お問い合わせ 一関ふるさと便事業実行委員会 ☎23-5100 (JA一関営農経済センター 担当:岩淵)



ミニトマトの苗を植える園児

野菜苗の定植を指導 JA藤沢青年部



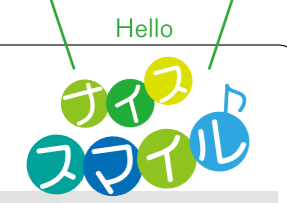
刈り払い機の操作を体験する女性部員

刈り払い機の使い方を講習 JA女性部千厩中央支部



新沼保育園(藤沢)の年長児、年中児11人は6月20日、JA藤沢青年部の指導で、JA藤沢営農経済センター内の畑に、ピーマンやナス、ミニトマト、トウモロコシの苗を植えた他、エダマメの種をまきました。野菜苗を初めて見た園児もあり、根を指さしながら「この白いのなかに」などと聞いたりしていました。

JA女性部千厩中央支部は6月4日、草刈り作業の安全講習会を開き、部員21人が参加しました。やまびこジャパ株式会社白井俊輔さんが、刈り払い機のエンジンのかけ方や刈り取る際の進み方などの操作方法の他、保護具を着けることなど注意点を細かく紹介。刈り払い機やスライダーモアなど3種類の草刈り機の操作を体験しました。



千葉 祐喜 藤沢支店 ライフアドバイザー

八沢地区を担当しています。共済に求めることは人それぞれ違うと思います。万が一の時に加入して良かったと思っていただけるように頑張ります。お気軽にお声掛けください。



魚釣りゲームをしました

大きささまざまな魚が何匹釣れるか競いました。自然と腕が上がって筋力アップになります。

ケアコンシェルジュ

さあ、何を買おうかな

恒例のお買い物ツアーを行いました。とても楽しみにしていた企画です。



JAサービスセンター ☎021-0901 一関市真柴字原下4-1 TEL0191-31-1538

JA SS JAレポート10周年お客様大感謝デーのお知らせ

10周年お客様大感謝デーを開催します。

・セルフサービス店（狐禅寺、花泉、室根、川崎）
毎週水曜日 **10日、17日、24日、31日**

・フルサービス店（一関バイパス、千厩、藤沢、興田、摺沢、東山）
第3土曜日 **20日**

今年の7月は大大大特価!!



皆さまのご来店 スタッフ一同 お待ちしております。

お問い合わせ JAレポート各給油所

JA農機センター 8月一斉休業日のお知らせ

JA各農機センターは、お盆期間中を一斉休業日とさせていただきます。つきましては、早めの事前準備、点検、作動確認等をお勧めいたします。また、修理を必要とする場合はJA各農機センターにて早期に対応させていただきますので、お早めにご連絡ください。ご不便をお掛けいたしますが皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一斉休業期間 8月15日(木)・8月16日(金)

お問い合わせ JA各農機センター

第10回通常総代会資料のホームページ掲載について

第10回通常総代会資料を、JAいわて平泉のホームページにて開示しております。

組合員の皆さまには、ダイジェスト版配布に替え、ホームページにて確認をお願いいたします。

JAいわて平泉ホームページ URL <https://ja-iwatehiraizumi.or.jp>
掲載場所：HPトップページ→お知らせ 2024年6月3日

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第5回理事会 5月31日開催

▶令和5年度期末監事監査「改善を要する事項」に対する回答 ▶不祥事再発防止に係る進捗状況 ▶情報セキュリティ規程の一部変更 ▶令和6年度理事の個別報酬の決定 ▶職員給与規程の一部変更 ▶行政庁提出用業務報告書 ▶JA自己改革実践サイクル構築に関する経営戦略シート ▶信用事業に関する規程「組織規程(5-1-7)」の一部変更 ▶共済規程の一部変更 ▶請負工事の発注及び契約条件(舞川稚蚕共同飼育所) ▶固定資産(花泉CE荷受操作盤更新工事)の取得 ▶固定資産(平泉CE乾燥機パーナ更新工事)の取得 ▶固定資産(厳美RC DAG乾燥機更新工事)の取得 ▶固定資産(千厩CEデボ攪拌・排出装置更新工事)の取得 ▶子会社(株)JAレポート室根給油所隣接土地の取得 ▶職制規程(組織機構を含む)の一部改正

第6回理事会 6月26日開催

▶不祥事再発防止に係る進捗状況 ▶令和6年度不良債権回収処理方針 ▶ディスクロージャー誌の作成 ▶令和6年度信用の供与等の最高限度額の決定 ▶介護保険事業運営規程の一部変更

JAなす生産部会若手生産者グループ 昼も夜もナスフェス2024 開催



JAいわて平泉なす生産部会若手生産者グループは、「昼も夜もナスフェス2024」を開催します。JA管内の若手ナス農家が地元飲食店や量販店とタッグを組んで、ナスのPRを行います。量販店でナスをお買い求めいただきご自宅で、飲食店ではナスのオリジナルメニューをぜひ、お楽しみください。

開催期間: **7月13日(土)~15日(月)**

参加店舗: 焼肉ちゅうさん、古戦場、道の駅むろね「味処むろね」、とんかつ金太郎、笑華亭、イタリア食堂フィオーレ、季節料理寿司あべ力、道の駅厳美溪、さんスマイル、Cafelounge vin gogh、まんまるや、酒BAR 羽鶴、焼肉とんちゃん、ぐでんぐでん、ベリーノホテル一関、中華ダイニングチンシュイ、かんざん亭、らら岩手、いわて銀河プラザ、花みずき、庄や一関店、丸江スーパー、神文ストア

お問い合わせ JA園芸課 ☎34-4003 (担当 菊池)

職員の動き (カッコは前所属部署)

【6月13日付】異動

経済課長 太田 敬永 (経済課 課長代理)
経済課 課長代理兼西部配送センター長 中村 久美 (畜産課 課長代理)
畜産課 課長代理 金野 浩美 (経済課 課長代理兼西部配送センター長)

【6月30日付】退職

皆川 陽子 (大東支店)

訂正とおわび

6月号5ページ掲載の総代数(530人)は、525人の誤りでした。

JAの概況

(令和6年5月末現在)

正組員数	13,226 人	貯金	1515.5 億円
准組員数	6,364 人	貸出金	181.1 億円
組員数計	19,590 人	有価証券	200.5 億円
正組員戸数	12,876 戸	購買品供給高	17.8 億円
准組員戸数	3,939 戸	販売品販売高	17.1 億円
組員戸数計	16,815 戸	長期共済保有高	4923.3 億円
		出資金	47.6 億円

小数点第二以下切り捨て

令和7年度採用JA職員を募集します

健康管理ができ創造性と行動力に富み、地域農業の振興に興味と意欲あふれる方の応募をお待ちしております。

1. 職種および募集人員

農協業務全般(一般事務・営農指導・農業機械技術) 若干名

2. 応募資格

高校卒業以上の方で、平成5年4月2日以降に生まれた方、または専門学校、短大、大学を令和7年3月に卒業見込みの方。

3. 応募受付期間

令和6年8月19日(月)~9月10日(火) 必着

4. 応募書類の提出先

〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1
いわて平泉農業協同組合 総務部 人事教育課

※郵送の場合は書留とし、持ち込みの場合は土、日、祝日の受け付けはいたしません。

5. 選考方法

(1) 書類選考

(2) 一次試験(学科・適性・論文) (書類選考に合格した方)

① 試験日時

令和6年9月21日(土)
受付 午前8時30分から8時45分
試験 午前9時から

② 試験会場

いわて平泉農業協同組合 本店 3階会議室
(岩手県一関市竹山町7-1)

(3) 二次試験(口述) (一次試験に合格した方)

※募集要項および応募書類は人事教育課にごさいます。また、ホームページからも取得できます。

お問い合わせ JA人事教育課 ☎0191-34-5767 FAX 0191-21-0242

JAいわて平泉ホームページURL <https://ja-iwatehiraizumi.or.jp>



ホームページ採用
情報はここから



農機大展示即売会を開催します

大型農業機械から小型農機具、中古農機など多数展示する他、数量限定の特価品コーナー、草刈機キャンペーンなどお見逃しなく。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



◎7月18日(木)、19日(金) 午前9時~午後3時30分

JA一関農機センター 特設会場
(一関市中里字神明 156-1 ☎23-4204)

お問い合わせ JA各農機センター

第11回一関地方畜産共進会開催のお知らせ

一関地方畜産共進会実行委員会は、第11回一関地方畜産共進会を開催します。管内の畜産農家が手塩にかけた自慢の愛牛を出品し日頃の飼養管理の成果を競います。当日は乳製品の消費拡大運動として牛乳とソフトクリームのお振舞いを行います。皆さまのご来場をお待ちしております。

日時: **7月20日(土)**
午前10時~

場所: JA全農いわて県南家畜市場
(奥州市江刺田原字深沢5-60)

主催: 一関地方畜産共進会実行委員会
(JA、一関市、平泉町、JA酪農部会、JA和牛生産部会)

お問い合わせ JA畜産課 ☎34-4020



移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額をお1人あたり30万円とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

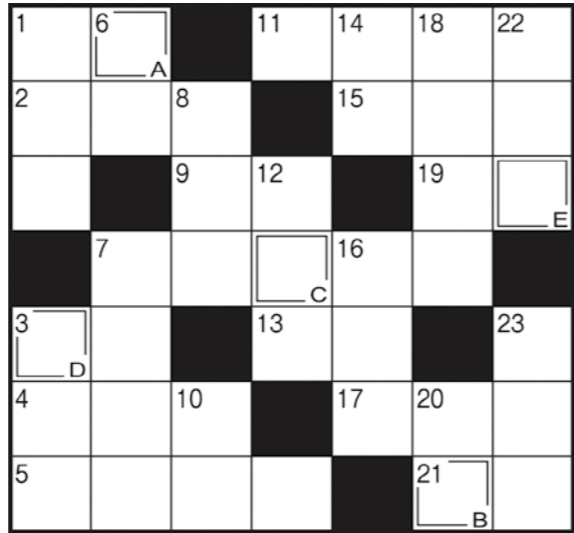
お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

8月 上段：午前(9:30~11:30)、下段：午後(13:00~15:00)

月	火	水	木	金
			1	2
			永井出張所	長島支店
			黄海支店	厳美出張所
5	6	7	8	9
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	真滝支店
萩荘支店	猿沢ふれあい店	室根支店	黄海支店	厳美出張所
12	13	14	15	16
お休み	お休み	お休み	お休み	お休み
19	20	21	22	23
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	長島支店
萩荘支店	津谷川ふれあい店	室根支店	黄海支店	厳美出張所
26	27	28	29	30
厳美出張所	川崎出張所	奥玉市民センター	永井出張所	真滝支店
萩荘支店	猿沢ふれあい店	室根支店	黄海支店	厳美出張所

※旧店舗名で記載しております。

クロスワード◎パズル



二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は？

トリスカギ

- 七夕の短冊を付ける植物
- 鳥が羽ばたかせるもの
- 東北地方で牛のこと
- だしじやことも呼ばれます
- ひ孫の子どもです
- ロンドンの——空港は英国最大の国際空港です
- ポンポンと地面で突いて遊ぶ
- 高校球児が試合をするときに履きます
- ピサにあるものは傾いていること有名です
- シャンプーの後で使う人もいます
- 侍が腰に差していたもの
- ふり構わずがむしやらに取り組んだ
- 漢字などに付ける小さな文字

タテのカギ

- 小説を書く人をこう呼ぶことも
- 貼り合わせて合板を作ります
- アジアイワシと並んでよく食べられる青魚
- 天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- 春がスプリングなら夏は
- 目で見える範囲のこと
- 2024年の夏季五輪が行われる都市
- 渡り——を通過して隣の校舎へ行行った
- アウターの反対語
- ウイスキーはこの中で熟成します
- 病気の治療や予防に使われます
- 打ち上げ——、線香——

▼6月号の答え



6月号の答えは「ナガグツ」でした。当選者は次の方々です。

郵便はがきの裏に次の①~③をご記入の上ご応募ください。

- クイズの答え
- 身近な話題や本誌へ一言
- あなたの住所、氏名、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募は FAX (21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和6年7月26日(金)(当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。

※ご応募いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします!」コーナーに掲載させていただく場合があります。

かがやく人を紹介します

すまいるギャラリー

vol.124

大東町曾慶 足利徳夫さん(74)
ともえ 智枝さん(72)

いつまでも健康で

足利さんご夫妻は、昭和51年に結婚され4人の子どもの恵まれました。徳夫さんは、自営の左官業を継ぎ、土木業も始めて株式会社を設立しました。今は会社を長男に譲り、趣味の釣りやミツバチの飼育を楽しんでいます。智枝さんは、来春10周年を迎える曾慶を盛り上げる女性の会「手まりの会」のひな祭りイベントに向けて、つるしびなや干支などの手芸作品作りに励んでいます。「健康で動ければ元気でいられるし、お互いに干渉しすぎないことが夫婦円満」と語るお二人です。



夫婦二人三脚

伊勢志摩への新婚旅行にて(昭和52年3月)

皆さんの声 お届けします!

- 夏越の大祓に一度行ってみたいと思っていました。茅の輪がとても神秘的ですね。 大東町 Sさん(50代)
- 毎年スズメが巣を作りやってきました。巣立っていくまでがとても楽しみです。 川崎町 Iさん(70代)
- JA役員が新体制になりましたね。皆さん頑張って農業の発展を支えてください。 千厩町 Sさん(60代)
- 去年初めての梅干し作りに成功したので、草刈りやワラビ採りで忙しい中ですが、今年も頑張ってみようと思います。 藤沢町 Oさん(60代)
- 家庭菜園のトマトが、暑さに負けず花を付けてぐんぐん成長中。収穫が楽しみです。 平泉町 Cさん(30代)
- 6月号の「こしえるびと」のコーナーが良かったです。地元でこのように頑張っている方がいてうれしかったです。これからも続けていけるように応援したいです。 室根町 Fさん(50代)
- クマが身近で目撃されて怖いです。 東山町 Nさん(40代)

おめでとう!! 今月の当選者

- 伊藤 由美子さん(狐禅寺)
鈴木 信子さん(東山町)
佐藤 憲司さん(花泉町)
千葉 とも子さん(藤沢町)
伊藤 まき子さん(川崎町)
鈴木 恵佐さん(千厩町)
千葉 ゆかりさん(平泉町)
千葉 寿男さん(室根町)
佐藤 さき子さん(大東町)
阿部 京子さん(舞川)

皆さんから寄せられた俳句・絵手紙を紹介します

アジサイも 首うなだれる 水不足
(厳美町 Sさん 70代)

平泉 緑あざやか 毛越寺
(三関 Tさん 80代)



(室根町 Sさん 30代)

就農の土台、品目選定・農地確保について考えよう!



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうとUターンして就農することを決めました。同級生のJA職員に勧められた新規就農の相談「ワンストップ相談窓口」で、いよいよ本題に入り、今回は品目の選定や農地の確保について考えます。



相談は いよいよ本題へ

父は 米作りを してましたが

僕は 野菜も 作りたいです

野菜は 何を?

それが まだ何も

当地ではトマト・キュウリ・ナス ミニトマト・ピーマンの 夏秋野菜5品目を推奨してるよ! さらにネギやイチゴなども 生産されてるけど

ちなみに 近くの農家さんは 何を作ってるの?

主要 5品目

うーん、何だろ? 最近就農して トマトを作っている人が いると聞いたような...

特に品目の希望がないのであれば お住まいの地域で栽培が多い品目を 選ぶのを勧めているんです

JAいわて平泉管内の産地分布

大体だけど こんな感じ

トマト:管内全域
ミニトマト:千厩・室根
キュウリ:管内全域
ナス:一関・花泉
ピーマン:藤沢・室根

野原さんの地元の トマトで新規就農した方にお話を聞きに いきますか?

取り次ぎますよ

ぜひお願い します!

仲間がいれば 相談できるし 何かと助かっている 事例があるので

近くに同じ品目の

就農するにあたり、もし 新たに畑が必要になる場合は 畑の確保も考えないとね

・所有する水田を 畑に変える

農地がなくても 大丈夫!

転作田

契約

畑を借りる タイミング次第では ハウスや機械ごと セットで借りられた例も

借地について 詳しく知りたい時は 農業委員も相談会に 出席してください

心強いです!

心強いです!

心強いです!

編集後記

▽梅雨入り前に真夏のように暑い日がありました。今年の夏も暑い予想がされています。そんな中、夏秋野菜の出荷が本格化しています。今回の特集で、夏秋野菜の生産者を取材しました。高温で出荷量が不安定になるのを防ぐため、若手の生産者を中心にさまざまな技術や資材の導入に取り組んでいることを実感し、生産者の苦勞や生産への熱意などを伝えていきたくと改めて思いました。(阿部)

▽気温30℃を超える日が続いたかと思えば、例年より約10日遅く梅雨がやってくるなど、「不安定」の一言では表しきれないほどに極端な天気が続いています。蒸し暑さが激しさを増すこの夏、水分補給と休憩をこまめに取り、熱中症には気を付けましょう。▽「昼も夜もナスフェス2024」をはじめ、若手生産者の精力的な活動が多く見られます。地元産の食材を積極的に消費することで、みんなが生産者を応援していきましよう。(熊谷)

